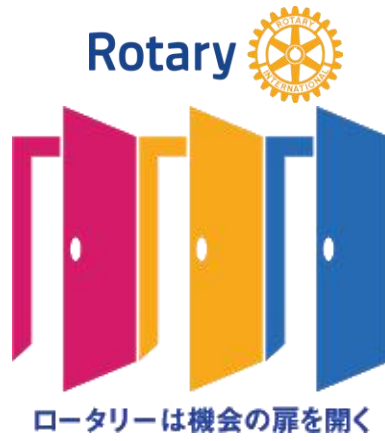


# 相模原中RC 会報



第 2077 回例会

6 月 15 日 No.36

会長 佐々木 敏尚

幹事 小崎 直利

●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ  
国際ロータリー第 3600 地区  
台湾・台中文心ロータリークラブ  
国際ロータリー第 3461 地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ  
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



## クラブ協議会「今年度活動のまとめ」 (概要にて掲載)

＜会長：佐々木会長＞

実施計画を報告致します。①会員増強と退会防止は、残念ながら退会者がありました。②地区補助金は活用できなかったのですが、5月9日に奉仕活動“人力車プロジェクト”を皆様のご協力で実施できました。③コロナ禍での例会運営は難しい状況でしたが、Zoom 例会の開催や、現在はハイブリット例会も実施できています。④公共イメージでは、人力車プロジェクトがタウンニュースに大きく掲載されました。⑤ロータリー財団、米山、ポリオの各寄付は、全て目標額を上回ることができました。尚、残念ながら、IM は準備を進めていたのですが、中止となりました。

＜幹事：小崎幹事＞

実施計画の①会員への報告・連絡はスマホ端末を利用して、全会員の Zoom 例会参加を試みましたが、全員とはなりませんでしたが。②情報交換は、理事会も Zoom 開催で何とか乗り越えてました。③会合の準備・設営は「敦煌」さんのご協力を頂きました。④財務管理は、決算による繰越金の活用は次年度への課題となります。⑤マイロータリー登録は他クラブに比べ、高い水準で登録して頂きました。

＜会場監督：豊岡委員長＞

コロナは良いイメージがないのですが、Zoom 例会の設備が整ったように思います。先日は出席率も Zoom 参加も含み 100%を達成しました。

当初、会場監督は3名いたのですが、最終的には私1人となってしまい、途中から河野会員に代理をして頂きました。

#### <会計：藤本委員長>

資金の管理は厳正に行いました。今年度は3ヵ月間の例会自粛、姉妹クラブや家族例会などクラブ行事の取止め、地区行事のオンライン開催やIM中止により、前年度比で一般会計がプラス80万円、奉仕会計がプラス20万円残高増になりましたので、次年度は有効に活用頂ければと思います。

#### <クラブ管理運営、親睦活動 阿部委員長>

会員減少とコロナ禍の不安を抱えたまま、新年度のスタートとなり、会場設置と例会運営がスムーズに出来るか心配は尽きなかったのですが、「敦煌」さんのご理解とご協力で、会場設営・予定卓話の実施・食事の充実・Zoom例会に至るまで、支障なく終了出来た事は感謝に堪えません。

また会員皆様には高出席率の維持と、スマイルを通して奉仕会計にも相応の協力を頂き、当クラブの積み上げた伝統を実感しつつ、誇りに思います。今年度は週報写真を極力鮮明に撮るよう配慮しました。「ロータリーは親睦で始まり、親睦で終わる。」親交の機会が少なく、親睦活動委員会の出番が無かった事が心残りですが、会員皆様のご理解に心より感謝申し上げます。

#### <姉妹クラブ：横溝委員長>

思うような交流が出来ず、千曲川RCとの合同例会は中止、台中文心RCとは本来なら、台湾国際大会での再会も残念ながら、断念しました。

#### <会員組織、会員増強：早川委員長>

年度スタートは、いろいろな提案や企画も出て良かったのですが、コロナ禍でなかなか実現できませんでした。次年度も増強委員長として、ロータリー情報委員会とも協力して頑張ります。

#### <ロータリー情報：取住委員長（原稿提出にて）>

昨年10月に4回に分けて、増強についての情報集会を行い、その時のご意見、ご提案をもって第2回目の情報集会で増強策を具体化し、実施できるように計画していましたが、残念ながら、緊急事態宣言やまん延防止で、集まることができませんでした。田後会長エレクト、早川増強委員長には、情報集会での増強策を改めて提示し、次年度

の活動計画及び活動方針に生かして頂けるよう、お願いしています。

#### <社会奉仕：諸隈委員長>

実施計画はコロナ禍で、できない状況になりましたが、“人力車プロジェクト”だけは実現し、参加者のご家族が笑顔で喜んで頂けたのは、何よりでした。

#### <公共イメージ：黛委員長>

予定されていた活動が中止になりましたが、人力車プロジェクトはタウンニュースに依頼し、掲載できました。

#### <指名：豊岡委員長>

選出しました理事・役員の成果は、一年後になりますので、宜しくお願いします。

#### <細則改正：佐々木委員長>

次年度の年会費について、改正を行いました。

## 会長の時間

#### <地区インター・ローターアクト委員会の報告>

6月12日（土）、地区委員として、初めてインター・ローターアクト委員会に出席しました。私は地区委員に選任されたのは初めてで、地区委員会に出席したのも初めての経験でした。今年度委員の横溝会員も出席しており、今回は引継ぎも兼ね、今年度と次年度の委員が全員出席する委員会でした。通常は藤沢や辻堂で行なっている委員会だと思いますが、コロナ禍のため、Zoomを利用した完全オンラインでの開催でした。

午後1時～2時まで1時間が地区インター・ローターアクト委員会、2時～4時まで2時間がインターアクト顧問の先生方との情報交換会でした。

インターアクト委員会は4大事業として、新世代交流会・インターアクト年次大会、海外研修会、一泊研修会があります。今年度はこれらがコロナ禍のために全て中止となってしまい、次年度も開催できるかどうか判らない状況ということでした。とても興味深かったのが、インターアクト顧問と



の情報交換会で、高校の先生方の生の声が聞けて、とても新鮮でした。インターアクトのある12の中学・高校の内、8つの高校の顧問の先生方が出席され、我々が提唱している光明学園相模原高校の金子先生も出席されていました。金子先生はおそらく、自宅からZoomで、ペットのセキセイインコを肩に乗せながら参加していました。

各高校の先生方の切実な声として、昨年一年間はコロナ禍で活動がほとんどできなかったため、1年生の 신입部員がほとんど入部せず、1年生の部員が0という高校が相当数ありました。今年度は「アクターズミーティング」という生徒達を交えた会議もZoomで行なわれたそうですが、Zoomでは他校の生徒達と十分なコミュニケーションを取ることができず、生徒達が全く興味を示してくれないということでした。

先生方の中には、Zoomでは生徒達が集まらないので、リアルでやってほしいという強い要望がある一方で、学校の運営側からは今、その活動をリアルでやる意味はどこにあるのかと言われ、ボランティア活動は不要不急の活動として、学校側が認めてくれない事情もあるということでした。

我々ロータリアンもコロナ禍で、日々の例会をどのように開催していくか、どのような奉仕活動を行なうことができるか、どのように新会員を勧誘すべきかを悩んでいます。高校の先生方も同じような悩みを抱き、インターアクトクラブの生徒達を指導していることが分かりました。顧問の先生方の生の声を聴くことができ、とても有意義な情報交換会でした。

### <次年度の「環境」をテーマとする海岸清掃>

会議の最後に、田島透ガバナーエレクトが次年度の大きな事業についてお話しがありました。

今年度から「環境」が新たにロータリーの重点分野に加わり、環境保護をアピールする奉仕活動として、今年9月12日に、日本にある地区の内、海岸線を有する20の地区が、一斉に海岸清掃活動を行う準備をしているそうです。この活動は日本財団からも一緒にやりたいと提携を呼びかけられており、また海外27カ国が共同で行うという話も出ているらしく、ロータリーが環境保護をアピールする、大きな奉仕活動になるかもしれないと

いうことでした。まだ確定ではないようですが、今年9月12日(日)は、ロータリーにとって大きな奉仕活動の可能性がありますので、皆様もご予定を確保して頂ければと存じます。

### <最後の会長の時間>

今年度例会も今日を入れ、あと2回となり、来週は最終例会のため、「会長の時間」はありません。

昨年7月からほぼ毎週「会長の時間」を担当させて頂き、私の「会長の時間」は35回目の今日で最後となります。もう皆様の前で、こんなに長々と話をさせて頂く機会はそうないと思いますので、今年度会長を担当させて頂きました感想とお礼を述べさせて頂きたいと思います。

昨年7月に会長に就任してからこの1年間、これまでの人生で経験したことのないような貴重な経験をさせて頂きました。この1年間は、毎週毎週の「会長の時間」で何をお話ししたらよいか日々考えるようになり、1週間経っても何も思い浮かばず、月曜日の夜は眠りにつくのが明け方近くになることもよくありました。

ロータリーの歴史やポールハリス、ハーバートJテラー、米山梅吉など過去の偉大なロータリアンの人生を勉強させて頂き、何のためにロータリーが存在しているのか、人生に大切なことは何なのか、というようなことを勉強する機会を得ることができました。一つの事をこんなに長期間考え続けたことは、これまでにない経験でした。

また会長職に就かせて頂いて、クラブ会長らしく振る舞わなければならないと日々考えるようにもなりました。裁判で激論を戦わせ、ついつい相手を罵倒しそうになった時も、当クラブ先輩方の顔が思い浮かび、紳士的に振る舞わなければならないと思ひ直し、相手の立場も尊重し話をすることができるようになり、結果として、これまで以上に紛争を速やかに解決できるようになりました。

会長を担当させて頂いたことが、私の仕事面や人生においても大きな力となったことは間違いのないことと思います。この1年間、ほとんど大したことできなかったことは申し訳なく思いますが、会員皆様が伝統ある名門クラブにおいて、私のような者に会長職を任せて頂きましたことに、心より御礼を申し上げます。有り難うございました！

## ＜小崎幹事ご挨拶＞（要約にて）

幹事として、なかなか力になれなかったのですが、いろいろ勉強させて頂きました。今年度は Zoom を取り入れ、ハイブリット例会ができるようになり、オンライン例会に少し貢献できたのかと思います。敦煌さんのご協力や、皆様方も積極的に利用され、他クラブに比して先進的なクラブかと思えます。次年度はエレクトでするので、幹事の経験を活かし努めてまいります。

## スマイルBOX

### ●佐々木会長、小崎幹事

皆さん、こんにちは！今年度の例会を本日を含め、2回となりました。コロナ禍で開催できなかった今年度を振り返るクラブ協議会です。各委員長の皆様、宜しく願い致します。

### ●川合 貞義会員

佐々木会長、小崎幹事、一年間ご苦労様でした。すばらしいリーダーで、クラブの内容もすばらしかったと思います。一年間、ありがとうございました。

### ●小野 孝会員

暑くなりました。お互いに体調に気をつけましょう。

### ●竹田 繁会員

会長始め各委員長さん、そして会員皆様、一年間ご苦労様でした。次年度も宜しく。

### ●阿部 毅会員

本日のクラブ協議会、大変な一年を振り返っての取りまとめ、委員長の皆様、宜しく願います。

### ●伊倉 正光会員

会長、各委員長、「今年度活動のまとめ」を宜しくお願いします。

### ●横溝 志華会員

佐々木会長、小崎幹事、クラブ協議会をよろしく願い致します。

## 報告事項

### 1. 第2780地区ガバナー事務所より

#### ①2021～22年度「特別応募募集 地区補助金」

○参加資格：全クラブが対象（但し2021～22年度地区補助金支給・実施の6クラブは除く）  
7月17日開催の「ロータリー財団セミナー」にクラブ会長、または財団委員長の出席をお願い致します。

○申請書提出期間：2021年7月1日～8月16日

\*申請書は6月22日頃に地区HPよりダウンロードできるように準備をしております。

※詳細は要項をご参照下さい。

## ＜理事会報告＞

①金沢会員より退会届提出の件。

6月15日付にて退会を承認

## 例会プログラム

6月22日年度最終例会 12:30点鐘「敦煌」

※昼間の例会にて。乾杯（ノンアルコール）後に食事。

29日例会取止め

## 例会記録

点 鐘 12:30

会 場 「敦煌」

司 会 豊岡 淳SAA

斉 唱 ロータリーソング「我等の生業」

ソングリーダー 伊倉 正光会員

## 出席報告

会 員	出席 (出席対象21名)	事前メイク者
28名	20名 (内、Zoom4名)	2名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(6/1)
3名	88.0%	95.83%

### ●例会場 中国名菜「敦煌」

〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

### ●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

相模原商工会館 3 F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: [rotary@tbg.t-com.ne.jp](mailto:rotary@tbg.t-com.ne.jp)

### ●例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

### ●編 集 親睦活動委員会

委員長：阿部 毅 副委員長：河野 崇

委員：竹田 繁、黛 裕治、伊倉 正光

阪西 貴子、大槻 実

●<http://sagamiharanaka-rc.jp/>